

## 事業報告書

部 門	めばえ ・ はばたき ・ 市民提案部門 ・ 行政提案部門								
提案事業の名称	「男おひとりさま料理カントン教室」開講事業								
実施団体名	シニア世代のサバイバル男料理の会								
市担当課名	健康づくり課								
総事業費	494,448円	市の負担額	151,000円						
<p>【事業の目的、内容】</p> <p>本事業はシニア世代の男性がいつまでも健康で心豊かな生活が送れるよう、その基盤となる食生活について、料理初心者の男性に限定した基本的な料理の作り方を学ぶ教室作りである。</p> <p>H23、24年度は公的自主事業として開講したが、更なる発展を狙い H25、26年度は協働事業として2年間が経過した。(卒業生累計145人)</p>									
<p>【参加者人数】</p> <p>のべ人数(半日でも1日でカウント)</p> <table border="0"> <tr> <td>一般市民参加人数</td> <td>455人(受講生)</td> </tr> <tr> <td>スタッフ等</td> <td>266人(当会、講師、健康づくり課)</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>721人</td> </tr> </table>				一般市民参加人数	455人(受講生)	スタッフ等	266人(当会、講師、健康づくり課)	総合計	721人
一般市民参加人数	455人(受講生)								
スタッフ等	266人(当会、講師、健康づくり課)								
総合計	721人								
<p>【事業実績】</p> <p>1. 通常講座について</p> <p>(1) 実施時期、場所</p> <p>夏季講座 H26年7～10月 隔週開催 全7回 3.5時間/回 冬季 " H27年1～3月 " " "</p> <p>ライフパーク倉敷 (スタッフの学習は生坂憩いの家を使用)</p> <p>(2) 受講生数</p> <p>夏季講座 18名(応募者20名) 冬季講座 18名(応募者31名)</p> <p>(3) 予算</p> <p>応用講座などを設けたが、市補助金は予算内で処理できた。</p> <p>2. 卒業生に対するフォロー</p> <p>H25年冬季、H26年夏季卒業生に対する半年経過のアンケート H24年度卒業生に対する2年後経過のアンケート及び同窓会の開催を行い、料理作りマインドの維持・拡大を狙った。</p>									
<p>【事業の課題】</p> <p>1. 市民企画提案事業終了後のあるべき姿の模索</p> <p>市委託事業の可能性を探ったが成立せず、最終的に自立を目指すこととした。</p> <p>2. シニア男性の意識改革</p> <p>4年間に渡り、メディアへの投稿やチラシ掲示・回覧などを通して、男性の料理作りの重要性を訴えてきた。浸透具合は徐々には見られるが、大きな流れには中々至っておらず、更なる工夫が必要である。</p>									

## 提案団体名:シニア世代のサバイバル男料理の会

日時	実施内容	実施場所	従事者所属	人数	市民数
4月1日	新サポーター加入に伴う面談	倉敷コーヒ館	当会	6	
4月14日	第1回協働事業会議	保健所	当会	4	
			健康づくり課	2	
4月17日	H25年度冬季講座卒業生懇親ゴルフ	岡山国際GC	卒業生		4
4月18日	H25年度事業実施内容確認会議	保健所	当会	2	
			健康づくり課	2	
5月17日	献立研究会	生坂憩の家	当会	5	
			講師	1	
5月21日	FMくらしき出演	アリオ倉敷	当会	1	
6/1~14	夏季講座 レシピ見直し		当会	14	
			講師	7	
6月10日	公開抽選会及び講座詳細決定	市民活動センター	当会	5	
	第2回協働事業打合せ		健康づくり課	1	
7月4日	夏季講座スタート(~10/3) (合計 7回)	ライフパーク倉敷	受講生		118
			健康づくり課	2	
			講師	7	
			当会	28	
7月31日	H25年度冬季講座卒業生(24名) フォローアンケート依頼(郵送)		当会	1	
8月6日	第3回協働事業打合せ	保健所	健康づくり課	2	
			当会	5	
8月18日	夏季講座懇親会	いわ倉	受講生		16
			講師	1	
			当会	4	
8月15日	H25年度冬季講座卒業生 フォローアンケート結果連絡(郵送)		当会	1	24
8/23~8/26	パネル展参加及びPR	アリオ倉敷	当会	8	
					40
9月28日	広報くらしき記事掲載 応募案内		当会	1	
10月1日	教育委員会 生涯学習部会議		生涯学習部	2	
	公民館活動への取り込み		当会	3	
10月3日	夏季講座閉講式		健康づくり課	1	
10月5日	リサイクルフェア参加、活動紹介 及び応募	クルクルセンター	当会	2	
					30
10月14日	冬季講座応募用チラシ印刷	市民活動センター	当会	2	
	第4回協働事業打合せ	保健所	健康づくり課	2	
			当会	2	
	食育ポータルに夏期講座終了報告 & 冬季講座PR	保健所	健康づくり課	1	
10月17日	H24年度卒業生、H25年度準会員 対象の同窓会開催	ライフパーク倉敷	卒業生		20
			講師	1	
			当会	4	
10月20日	倉敷ケーブルTV 同窓会放映				
10月28日	広報くらしき掲載 会活動紹介				
10月31日	H27年度事業方針打合せ	生坂憩の家	当会	5	
			講師	1	
			(小計)	136	252

日時	実施内容	実施場所	従事者所属	人数	市民数
11月9日	山陽新聞 同窓会記事掲載 及び男性料理の啓発記事も記載				
11月11日	第5回協働事業打合せ	保健所	健康づくり課	2	
	H27年度事業申請書確認		当会	3	
11月12日	保健福祉推進課打合せ	市役所	保健福祉推進	2	
	助成金制度内容確認		当会	2	
11月13日	H26年度夏季講座卒業生懇親ゴルフ	岡山国際GC	卒業生		3
			当会	1	
11月14日	H27年度市民企画提案事業の申請	市民活動センター	当会	1	
11月18日	新サポーター面談 方針打合せ	倉敷コーヒー館	当会	5	
11月19日	FMくらしき出演	アリオ倉敷	当会	1	
	冬季講座募集及び意識啓発				
11月30日	農業祭参加、活動紹介及び応募	福田公園	当会	2	
					30
12月3日	新献立研究会	生坂憩の家	当会	5	
			講師	1	
12/1~14	冬季講座 レシピ見直し		当会	14	
			講師	7	
12月9日	H26年度冬季講座抽選会及び会議	市民活動センター	当会	5	
	第6回協働事業打合せ		健康づくり課	1	
	抽選結果連絡		当会	1	31
12月13日	H24年度夏季・冬季卒業生 フォローアンケート依頼(郵送)		当会	1	
12月14日	スパイス表作成 深井氏 田中先生 チェック依頼		当会	1	
			講師	1	
12月24日	H26年度夏季講座フォローアンケート 依頼(郵送)			1	
1月3日	H26年度夏季講座フォローアンケート 結果まとめ(郵送)		当会	1	
1月5日	H24年度夏季・冬季卒業生 フォローアンケート結果まとめ(郵送)		当会	1	
1月9日	H26年度冬季講座開催(～3/27) 18名 (合計 7回)		受講生		123
			健康づくり課	1	
			講師	7	
			当会	35	
2月2日	市民企画提案事業プレゼン内容打合せ	保健所	健康づくり課	2	
			当会	5	
2月13日	冬季講座懇親会	いわ倉	受講生		16
			講師	1	
			当会	5	
2月15日	市民企画提案事業公開プレゼン	市役所	健康づくり課	1	
			当会	5	
3月27日	冬季講座閉講式		健康づくり課	1	
3/15~31	H26年度事業完了報告書作成		当会	8	
			(小計)	130	203
			(合計)	266	455

## 収支精算書

(収入の部)

(単位:円)

項目	① 予算額	② 収入済額	主な収入の内訳
市補助金	151,000	151,000	
参加費	303,000	151,200	夏季1,200×7回×18人
		151,200	冬季1,200×7回×18人
会費からの繰入金 ※1		1,048	
その他	30,000	40,000	応用講座参加料 (2,000円/人×1回×20人)
合計	484,000	494,448	

※1 会からの拠出金を含む

(支出の部)

区分	項目	① 予算額	② 支出済額	主な支出の内訳	
費 ①	報償費・人件費	107,000 10,000	106,120	講師料7,580円/回×7回×2回/年	
			10,000	講師 レシピ作成見直し	
			7,580	講師 応用講座講師料 1回/年	
			12,000	講師 献立研究講師料 1回/年	
		旅費			
	消耗品費	148,000 30,000 18,000 5,000	142,382	夏季・冬季講座食材費 7回×2回/年	
			13,473	応用講座食材費 20人/1回/年	
			5,939	献立研究食材費 2回/年	
			5,400	クイヤホルダー・水切りネット・ファイル	
	印刷費	27,000 36,000 15,000	8,910	応募、チラシ作成	
			50,514	レシピ等の製作印刷費・用紙 インクジェットカートリッジ	
			13,119	プリンター購入	
	通信運搬費	18,000	30,276	郵便切手・封筒類	
保険料					
使用料及び賃借料					
業務委託料					
その他		9,035	パソコンソフト・写真プリント代		
雑費					
小計①	414,000	414,748			
経 費 ②	報償費・人件費	70,000	71,000	サポーター講座アシスト料 夏季6名冬季5名	
			6,000	サポーター応用講座アシスト料 4名	
	食糧費				
その他		2,700	パネル展交通費		
小計②	70,000	79,700			
合計	484,000	494,448			

(記入上の注意)

※ 予算額は、協定書に添付した収支予算計画書(様式3号)の内容を記入して下さい。

※ 領収書と現金出納簿を御用意して下さい。